

# 校長のつぶやき

校長室便り 第51号

令和2年2月4日 山内

〇みやぎ高校生フォーラム ―岩高のかかわる, もとめる, はたす 「岩高生と地域貢献」―



〔ポスターセッション：1年生〕



〔ステージ発表：2年生〕

2月1日(土)宮城県庁において、令和元年度宮城高校生フォーラムが開催されました。12時から13時までは1階ロビーにて県内73の公立校がそれぞれ自校の取り組みをポスターを使って説明しました。岩高は1年生の野月楓さんと鈴木仁菜さんが発表しました。

13時から2階の講堂に場所を移し、県内から4校の学校が発表を行いました。仙台二華高、宮城工業、宮城農業、そして岩高です。発表者は2年生の中澤ひなたさんと濱田優菜さんでした。校訓等岩高の概要をまず説明し、悠備館 SHIP を詳しく説明しました。「悠遠くまで続く今後大きく開いていく自分の未来」「自己理解や社会への理解を深め、社会へと旅立つ備え」「豊かな自然や文化財に恵まれた学びの館」「人生という船旅」ネーミングや活動内容に司会者から質問が出るほどでした。「食楽まつり」「政宗公まつり」「職場体験」「OB等リレー講座」「模擬面接」等地域とのかかわり、連携・貢献について丁寧に説明し、大きな拍手を得ました。ただ、二人がまとめてくれた今後の課題として「様々な活動がやられている感がある」「頑張っても何をj得ることができているかわからない」があげられました。さっそく次年度は全職員・全生徒がこの課題を克服したいと思います。引率の西脇先生、引地先生も一日ありがとうございました。岩高の校長であることを誇りに思いました。

## 〇緊急全校集会 ―安全・安心な学校―

2月3日(月)3年生の定期考査が終了するのを待ち、緊急の全校集会がありました。敷地内でタバコの吸い殻が見つかったこと。教室のゴミ箱から燃やされた紙が見つかったこと。4月から、「安全で安心な岩高」を目標に一人一人の生徒諸君、先生方で作ってきた平穏が崩れかねない出来事です。一步間違えれば命を脅かす火災にも繋がりかねない出来事。嶺岸教頭先生の呼びかけに岩高生なら応えられると思います。もう一度意識を高く持って、「安全安心」を取り戻しましょう。これで今回のつぶやきはお終い。

岩高は煙のにおいに揺れている 春に進むか 冬に戻るか (立春)